

政策目標 4 安全・安心で、人と環境にやさしい街

重点課題 2 地球環境問題への対応と循環型社会の構築

施策の基本方針

「環境首都・札幌」を宣言し、地球温暖化対策の推進や循環型社会の構築を目指して、新エネルギーの活用やバイオディーゼルの普及促進を通じた温室効果ガスの排出削減に取り組みます。また、市民・事業者・行政が一体となって、ごみの発生抑制、再利用、リサイクルの取り組みや、市民一人ひとりが省資源、省エネルギーのための環境行動を実践するまちづくりを推進します。

重点課題における今後の展開（課題）

「環境首都・札幌」の実現のため、省エネ、新エネ機器の更なる普及に向けて、市民・事業者のニーズを踏まえた支援などを継続する必要があります。また、東日本大震災を踏まえ、エネルギー転換が必要なことから、再生可能エネルギーの導入を重点的に進める必要があります。

ごみ減量については、新聞・雑誌・ダンボールの排出ルール変更を定着させる取り組みを進めるとともに、生ごみの減量、リサイクルの取り組みの推進が必要となっています。

達成目標の状況

項目	現状値(18年度)	実績値(22年度)	目標値(22年度)
〔環境首都・札幌〕「さっぽろ地球環境憲章」の策定	-	策定(20年度)	策定(20年度)
〔世界冬の都市〕市長会議参加都市数	29都市 (17年度)	18都市 (21年度)	30都市
〔CO2〕エコライフ行動レポートの集計に基づき試算されるCO2排出削減量	-	59,208t	4万t
〔環境教育〕学校におけるエコライフ行動レポートの提出枚数(累計)	-	685,880枚	54万枚
環境配慮型事業者への支援プラン策定	-	策定(20年度)	策定(20年度)
〔落葉から環境保全と地域交流事業〕参加団体数(累計)	2団体	19団体	15団体
〔地球に優しいまちづくり〕計画期間中の環境活動への参加者数(19年度からの累計)	24,322人	57,965人 (H19~22累計)	36,500人 (H19~22累計)
〔環境保全型農業〕堆肥の散布量(累計)	-	870.3t	1,200t
〔北海道の野生動物復元〕オオワシ、シマフクロウの繁殖数	-	0羽	3羽
〔北海道の野生動物復元〕オオワシ、シマフクロウの放鳥数	-	0羽	3羽
〔円山動物園リニューアル〕基本計画の策定	-	策定(20年度)	策定(19年度)
建築物環境配慮制度に基づく総合環境性能評価の提出件数(累計)	-	170件	300件
札幌駅前通熱供給導管ピット整備	事業着手	完成	完成

項 目	現状値(18年度)	実績値(22年度)	目標値(22年度)
〔風力発電〕事業主体となる事業者の選定	-	選定(19年度)	選定(19年度)
〔下水熱有効利用〕西区民・保健センターにおける二酸化炭素排出削減量	-	前システム比 約 50t削減	システム導入前 に比べ 50t削減
〔太陽光発電等設置〕学校への新エネルギー設備導入件数(累計)	7件	10件	10件
〔次世代エネルギーパーク〕構想を受けた整備計画の策定	-	計画策定 (20年度)	策定 (20年度)
協働による市内 1,000kW 規模の太陽光発電所の設置(上記のうち市有施設への率先導入) (累計)	-	1施設	1施設
〔eco プロ〕新エネルギー設備等の新規融資額	-	2.5 億円	10 億円
〔公共施設省・新エネ導入〕指針に基づく省エネ・新エネ導入検討施設数(累計)	-	797 カ所	4カ所
〔札幌市一般廃棄物処理基本〕計画の改定	-	改定(19年度)	改定(19年度)
〔家庭用〕廃食油回収拠点数	43カ所	285カ所	200カ所
〔家庭用〕廃食油回収量	1,200 /月	10,200 /月	7,000 /月
「さっぽろスリムネット」によるごみ減量実践活動への参加者数	7,049人	5,215人	20,000人
〔定山溪地区生ごみ堆肥化推進事業〕参加事業者の生ごみ分別量	1.6t/日	1.7t/日	3.2t/日
リユース広場(リユースプラザ)で市民に提供した家具等の個数	965 個 (白石)	1,892 個 (厚別)	1,200 個
〔中規模事業所〕ごみ減量・処理報告書の提出義務づけ対象拡大	-	一部実施 (20年度)	実施(19年度)
〔紙、プラスチック類、草木類廃棄物〕排出状況調査	-	実施(21年度)	実施(20年度)
〔焼却灰のセメント原料への再利用〕事業実現性評価	-	実施	実施